

## 浜岡原子力発電所東側の整備について

2012年2月13日

当社は、2011年7月22日に浜岡原子力発電所の安全性をより一層高めることを目的とし、これまでに得られた知見を反映した津波対策を策定し、現在、工事を進めています。

津波対策のうち「浸水防止対策1(発電所敷地内浸水防止)」において、発電所敷地東側および西側の盛土の嵩上げをおこなうこととしています。このたび、発電所東側の盛土の配置計画が固まったことからお知らせするとともに、発電所東側の盛土(嵩上げ)にあわせ、発電所に隣接する東側周辺を発電所設備の点検等に用いる点検ヤード他として整備することとしましたので、併せてお知らせします。

現在、浜岡原子力発電所では津波対策工事を進めておりますが、緊急時の対応においても、迅速な初動対応の阻害要因を極力低減するため、設備点検用の資機材を発電所東側周辺の整備した区画へ移設します。

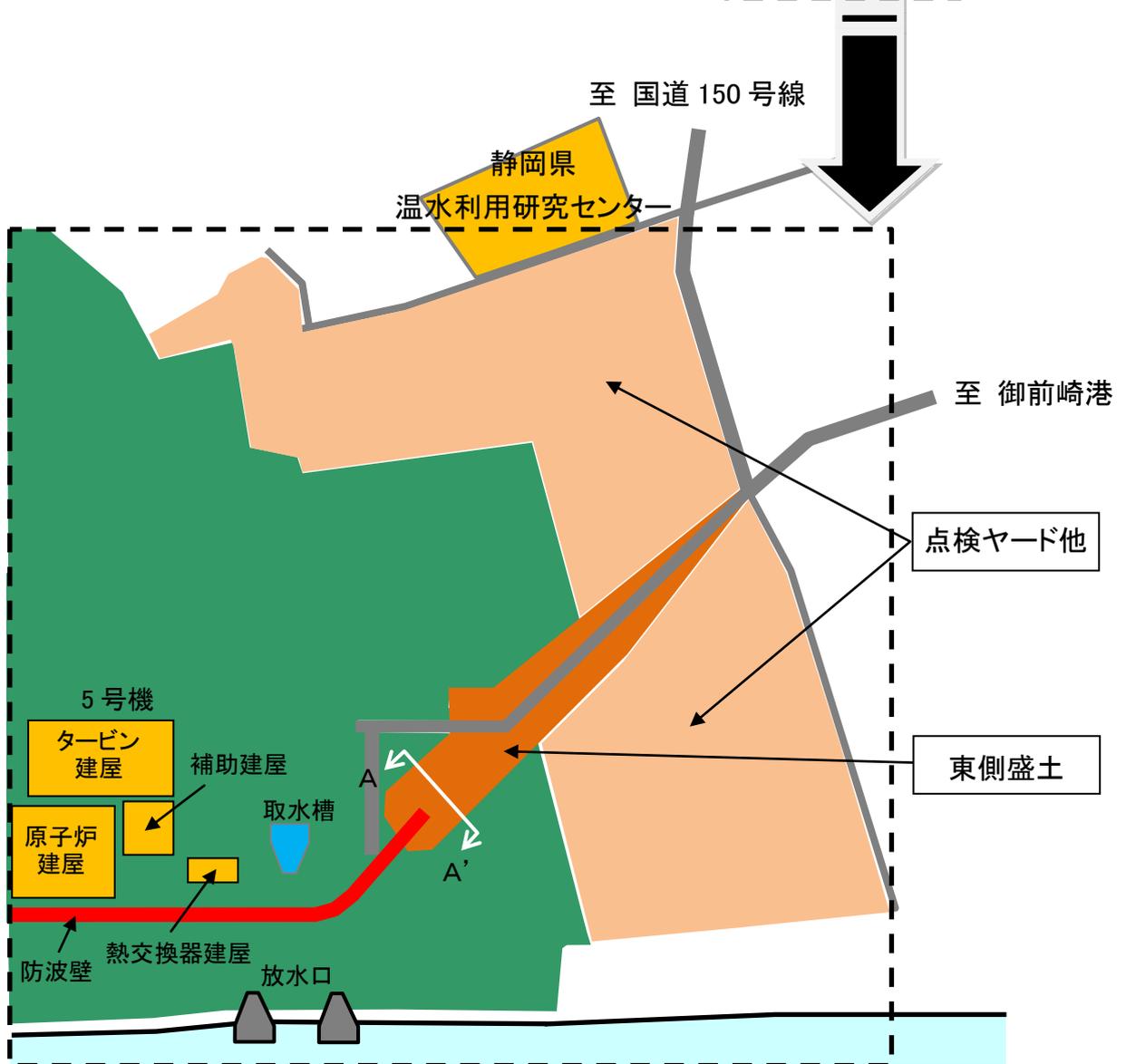
当社は、資機材の移設に必要な区画の整備および資機材の移設について、2012年12月完了を目標に進めていきます。

さらに、設備点検用の資機材の移設が完了した以降、資機材を点検するためのクレーン等の設置や発電所内に入構する車両を必要最小限とするため、発電所東側周辺への駐車場設置等の検討を進めます。

なお、これらの整備をおこなうためには、一部用地の確保が必要となることから、今後、地権者の皆さまへお願いしてまいります。

以上

浜岡原子力発電所敷地概要図



▽T.P.+20m

■ : 今回の整備範囲

▽T.P.+11m



A-A' 断面